

譲渡の流れ

譲渡は原則、大阪府内在住の方に限ります。
一部例外もございますので詳しくはお問い合わせください。

動物を譲渡するまでには手続きが必要になります。
また、ご希望の動物と会うためには、**以下の③まで終了している必要があります。**

①申し込み

申込書類の提出

- 譲渡希望者申込書
- 対象者の基準チェック表
- 引受人確認書
- 飼う場所が集合住宅または借家の場合には動物飼養承認を確認できる規約等の書類

各書類に必要事項をご記入のうえ、郵送、FAX、メール、最寄りのセンター窓口にてご提出ください。



メールアドレス

オンライン申し込み

下のQRコードからオンライン申し込みも可能です。
(大阪府行政オンラインシステム)



(犬を希望)



(猫を希望)



(犬猫以外を希望)



申込用紙は左のQRコードを読み取り、HPよりダウンロードしてください。
最寄りのセンター窓口でも配布しています。

申込書類はこちら

②譲渡前調査

センター職員がお宅を訪問し、動物の飼育を予定している環境を確認、聞き取り調査を行います。

③譲渡前講習会

(犬猫を希望する場合のみ)

動物を飼育するにあたって大切な決まり事についての30分程の講習です。
動物愛護管理センターまでお越しください。

④マッチング

希望動物と会っていただき、実際の大きさや性格を確認してもらいます。原則、**マッチング当日に動物を連れて帰ることはできません。**

⑤譲渡

動物のお迎えと、譲渡の手続きに来ていただきます。
さいごまで責任をもって飼っていただきたいので、手続きや時間が必要なことをご了承ください。

大阪府動物愛護管理センター
(アニマルハーモニー大阪)のHP、
公式SNSで譲渡動物の紹介を行っています！ぜひご覧ください！



大阪府動物愛護管理センター

〒583-0862 大阪府羽曳野市尺度53番地の4

TEL:072-958-8212 FAX:072-956-1811

MAIL:dobutsuaigokanri-c@sbox.pref.osaka.lg.jp



ホームページ



Instagram



YouTube



あたらしい
か めし にないませんか？

少しでも多くの動物たちが幸せな一生を過ごすことができるよう、私達はセンターにやってきた動物たちを次の飼い主さんに譲渡する事業を行っています。

ご自身の年齢や生活環境に応じた動物を選びませんか？

年齢にあった動物ってどんなコ？



動物も年齢を重ねると介護が必要になることがあります

人の健康寿命※

男性：約72歳 女性：約75歳

※健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のこと。

犬猫の平均寿命：15～20歳



さいごまでお世話できる種類や大きさ、年齢の動物を飼いましょう。例えば、65歳の方は10歳くらいの小型犬や猫がおすすめです。

生活環境にあった動物ってどんなコ？



一人暮らしや留守が多い家庭では長時間のお留守番は動物も不安になります

さらに

犬：大きさに応じた十分な運動が必要
子犬、子猫：手厚いお世話が必要



おとなの小型犬や猫がおすすめです。
センターにはうさぎなどの犬猫以外の小動物もいます。
詳しくは右下のQRコードをご確認ください。

<おねがい>

- 動物を飼いはじめたら、さいごまで愛情をもって大切に飼いましょう。
- 動物を複数頭飼う場合は、十分にお世話が行き届く頭数だけを飼うようにしましょう。また、不妊手術を実施したり、部屋を分けるなどで、動物がみだりに繁殖しないようにしましょう。
- ご自身に何かあったときに動物が取り残されることがないように、日頃から身近な方とのコミュニケーションを大切にしてください。



※犬猫以外の譲渡対象動物の最新の情報はこちらから！
(大阪府ホームページ)

子犬・子猫にはない

おとなの犬・猫の魅力



大きさがわかっている



子犬・子猫はまだ成長途中のため、思ったよりも大きくなる場合があります。おとなの犬猫はその個体に必要なスペースやご飯の量があらかじめわかっているため飼い始めやすいです。

性格や習性が把握できる



子犬・子猫の性格は飼い方に影響を受けますが、おとなの犬猫であれば自分の性格やライフスタイルに適應できるか考えることができます。また、トイレの習性やお留守番ができるか等も判断しやすいです。

基本的な免疫力が備わっている



子犬・子猫は、体力や免疫力が十分備わっておらず、日々の健康管理に気が抜けません。おとなの犬猫も環境の変化に弱い個体はいますが、基本的には子犬や子猫ほど手はかかりません。

うさぎの魅力

1

おおきな声で鳴かない

うさぎには声帯がないため、犬や猫のように大きな声では鳴きません。そのかわりに鼻を鳴らして音を出したり動きや仕草で感情を表現します。

2

室内で飼育できる

うさぎは屋外で散歩する必要がなく、室内の比較的狭いスペースでも飼育が可能です。また犬や猫のようにトイレの場所を覚えることができます。

3

体臭がほとんどない

うさぎはきれい好きで、しっかりとグルーミングをするため体臭はほとんどありません。ただし排せつ物が臭いの原因になるので、飼育環境はこまめに掃除し、きれいに保ちましょう。

